

私が思う2024年下半期

取締役営業本部長 水之浦 英樹

前回は2024年の出来事を書かせて頂きました。私が思う2024年の出来事を書きたいと思います。

2024年1月1日午後4時10分、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する大地震が発生しました。今回地震に見舞われた方々に対し心よりお見舞いを申し上げます。そしてお亡くなりになられた方々に対し謹んで哀悼の意を表します。

2024年の前半は波乱から始まり、物価上昇や円安、そして2024年問題と暗い出来事が多かったように思います。そしてあっと言う間に上半期が過ぎたように思いました。

そして2024年下半期に入りました。下半期は色々あるので私が気になる出来事を並べて行きたいと思います。

7月 まずは7月3日に新紙幣が発行されます。アポロ新聞5月号にも詳細が載っていますのでそこでも確認して見てください。自動販売機や発券機等のシステムや機器の交換も必要になるのが予想されます。この物価上昇の中、更にこのような費用負担が増えるのはかなり痛い状況と察します。これを機に閉店させるお店があるなら何かもどかしい気持ちになります。



8月 **9月初** 8月～9月にはフランス・パリで夏季オリンピック、パラリンピックが開催されます。日本で応援する場合、パリはサマータイムですので7時間日本より遅く進んでおり、日本のお昼の12時はパリでは朝5時にあたります。パリでの競技時間が夜の場合は日本では夜中になる感じです。寝不足になるのは必至です。日本代表として全員応援しております。



9月 9月は、自由民主党総裁の岸田文雄首相の総裁任期が終了するため、総裁選挙が9月までに実施される予定であります。岸田政権が支持率を回復することは容易ではないが、岸田首相に代わる有力候補が出て来るのが焦点となるでしょう。政治資金問題や派閥の終焉によって、どう変わるかが気になりますね。果たして衆院解散や総裁選が行われるかどうか、現時点では不透明なんですね。

11月 11月5日にはアメリカで大統領選挙が実施されますね。これはオリンピックが行われる年でもあり、11月の第一月曜日の次の日の火曜日が投票日になるらしいです。民主党のバイデン大統領と共和党のトランプ前大統領が気になるところです。気になるところは、トランプ前大統領が5月30日に有罪の評決を受けた後の投票の行方です。無党派層の動向が勝敗を左右する事になるでしょうね。「もしトラ」になれば地政学上の惨事と全般的な不確実性への不安により、金融市場は激しく動揺すると言われております。

もっとも気になるのが、トランプ氏の政策は、原油価格の上昇圧力を強める可能性の方が高いと考えられる。トランプ氏は、大幅に減少した石油戦略備蓄を補充する政策を公約に掲げており、これが原油需給をひっ迫させる可能性がある。さらに、外交面ではイランへの制裁を強化するなど強硬的な政策が採られる可能性が高く、地政学面からの原油高リスクが増大する。中長期的にみても、トランプ氏の政策が原油価格を上昇させる可能性がある。同氏の政策を巡る不確実性の高さが障害となって原油関連設備への投資が進まず、米国の原油生産が停滞することに加え、反グリーン政策の影響でガソリン需要が増加するなど、同氏の政策が需給をひっ迫させると考えられる。最近は米国の原油供給の動向が国際価格に大きな影響を及ぼす傾向が強まっているだけに、エネルギー価格の先行きをみるうえでも、米国の選挙結果は要注目である事には間違いないでしょうね。

そして伊賀市も11月10日に伊賀市長選挙が行われます。



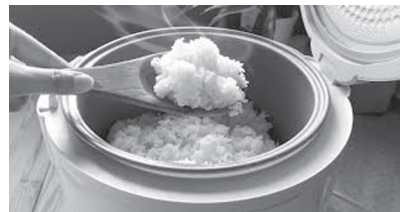
下期は何かとスポーツイベントや選挙戦が多く、選挙の結果次第では激動するのが予想されます。いずれにせよ、世界が平和であることを、心より祈りたいと思います。そしてまた下半期もあっと言う間に過ぎて行くのでしょう。

ガス炊飯器と電気炊飯器

ホームガス課配送グループ 東山 晃

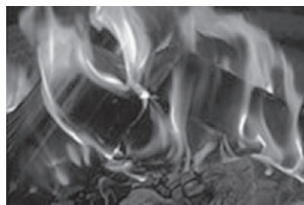
ガスで炊いたご飯は本当に美味しい。

皆さんも一度はどこかで耳にしたことがあると思います。炊飯器の市場においては、電気式が80%強、ガス式10%強と大きく差をつけられています。ガスの炊飯器ってあまり見かけませんよね。家電量販店、ホームセンターの片隅に密かに置いてあるのです。



ではなぜ、「ガスで炊いたご飯は美味しい」と言われるのでしょうか。それは、ズバリ火力です！

これは昔から今でも言われていることですが、お米のデンプンを強力な火力で98度の高温を保持することで粘りを引き出し、デンプン自体の性質を変化させることによって甘味が増す。電気炊飯器では真似できない高火力で炊き上げることが理由ということなのです。



では、ここからはガス炊飯器と電気炊飯器を比較しながらガス炊飯器の良さを書いていこうと思います。

まず何といっても“お値段”です。最近の家電はどのジャンルでも機能満載で値が張る物が増えたイメージです。電気炊飯器でも高いもので10万円を超えてくる物もありますからね。

そんな電気炊飯器のお値段相場をAmazonのランキングで見ると、正にピンキリでした。家族で使える5合炊き、パナソニックや象印、日立やシャープといった日本製有名メーカーで3～5万円が相場でした。特に最近の電気炊飯器はIH圧力式で高価になればなるほど火力を上げてきます（10万超えで1400W）また内窯が南部鉄器や銅を使用した物など内窯だけで1万円を超えてくるような物もちらほら。

ではガス炊飯器はどうでしょうか。

ガス炊飯器も最近は高価で機能的な物もでていますが、やはり炊いて保温のシンプルな物をおすすめします。パロマやリンナイといった有名どころで2～3万円、高価なタイプで5万円台でした。やはりガス炊飯器の方が構造がシンプルなので少し安いです。

炊き上がりまでの時間もやはり高火力な分ガスの方が早いです。電気炊飯器で約1時間。ガス炊飯器なら45分で炊くことができます。

つまり、「安い、早い、美味しい!!」なのです。

電気炊飯器は高級な商品になればなるほど、直火のような、高火力を謳い文句にしているのですが、ガス炊飯器は直火ですので火力勝負で勝てるはずがありません。

私は現在、ガスボンベの交換をさせてもらっていますが、ひと昔前にはガス器具の営業をさせて頂いておりました。当然、ガス炊飯器も販売させてもらいましたが、お客様からご飯が美味しい、もう電気には戻れないといった声を沢山頂いたのを覚えています。

正直なところ僕は味の違いはよく分かりませんでしたが、うちの母はとても喜んでいました（笑）。

味のわかる方からすると「全然違う」らしいです。

いかがでしたでしょうか。もしも現在炊飯器の買い替えをご検討されているお客様がいらしたら、高級な電気炊飯器もいいですが、ぜひガス炊飯器もご検討していただきたいなと思います。これからご飯の美味しい新米の時期がやってきます。2024年の新米はぜひガスの高火力で美味しく炊き上げて味音痴の私に違いを教えてください（笑）。ありがとうございました。